

【研究報告（平成 29 年度）】

チーム② 学童期・思春期の学校適応支援・活力ある人間形成の研究チーム  
福岡市内小・中学校におけるコーディネーショントレーニングの  
体育授業への導入に向けた取り組み

泉原嘉郎<sup>1)</sup>、乾真寛<sup>\*1)</sup>

1) 福岡大学スポーツ科学部、\*) 責任者

要 旨

平成 29 年度の取り組みにおいて、小学校の体育授業におけるコーディネーショントレーニングの効果を検証する介入研究に関しては、実施したクラスでトレーニングの効果が確認されるなど、着実な成果が得られている。なにより、当初の目標であった、平成 30 年 4 月 1 日に福岡市内の全ての小・中学校に向け、コーディネーショントレーニングのマニュアル（書籍および DVD）を配布するという計画は、着実に準備が進んでいる状況である。3 年目となる次年度では、中学への介入研究を実施するとともに、教員への落とし込み研修の継続など、さまざまな展開を予定している次第である。

1. 緒 言

福岡市教育委員会における体力向上推進委員会との共同研究という形で、平成 28 年度にスタートした本プロジェクトは、およそ 2 年が経過した今現在、以下に挙げた項目において、着実な成果をあげている。

- ① プログラムコンテンツの作成・開発
- ② 現場学校教員への研修機会の提供
- ③ 研究調査(授業導入による効果等を科学的に検証)

初年度であった平成 28 年度においては、リーフレット（図 1 参照）を作成し、福岡市内の全小・中学校へ配布を行った。

合わせて、定期的に体力向上推進委員会が開催され、体力向上への積極的な取り組みを実施している。

尚、福岡市教育委員会内の体力向上推進委員会において作成・開発したコーディネーショントレーニングのプログラムに関しては、書籍と DVD の配布（平成 30 年 4 月 1 日予定）に先駆けて、定期的に開催している教員向けの研修会

において、実技内容を紹介し、体育授業で導入する場合のコツやポイントの伝達を継続的にを行い、普及面に関する着実な成果をあげている。



(図 1：リーフレット例)

プロジェクト開始から 2 年を振り返り、上述した①～③の項目において、目に見える活動成果を得られていることを実感している。

本プロジェクトにおける取り組みを通じて、福岡市の子どもたちの体力向上をはじめ、活力ある人間形成への多様な支援体制について、今後もさまざまな観点からのアプローチを継続していく必要がある。

## 2. 方法

平成29年度においては、次の3点に重点を絞り、研究実践活動を行った。

### (1) 書籍（マニュアル）およびDVDの作成

→ 体力向上推進委員会を月1回のペースで開催し、プログラムの作成と動画撮影等を実施。

### (2) 現場学校教員への研修

→ 平成29年2月、4月、6月、平成30年2月に教員向けの研修会を実施。

### (3) 研究調査（授業導入による効果検証）

→ 福岡市内小学校の体育授業において、介入実験を実施。コーディネーショントレーニングを行ったクラスと、実施しなかったクラスを比較し、効果の有無の検証を行った。

## 3. 研究結果

研究結果について、上記（方法）で述べた（1）から（3）を個別に述べていくことにする。

### (1) 書籍（マニュアル）およびDVDの作成

DVDに掲載予定の動画に関しては、平成29年10月末日に全動画の撮影を終了。その後、動画の編集作業を行い、平成30年1月末日にDVDの作成作業が終了した。

書籍（マニュアル）に関しても、平成30年1月末日の時点で、全原稿の編集作業が終了。

DVDおよび書籍は、平成30年3月に印刷予定であり、平成30年4月1日付で、福岡市内の全小学校および中学校へ配布する計画は、順調に進んでおり、完了目前の段階である。

### (2) 現場学校教員への研修

以下の日程で、福岡市内小学校、および中学校教員向けの研修会を実施。

《平成29年》

- ・2月16日（小学校・中学校教員対象）
- ・2月22日（小学校・中学校教員対象）
- ・4月17日（中学校教員対象）
- ・6月8日（小学校教員対象）
- ・6月16日（小学校教員対象）

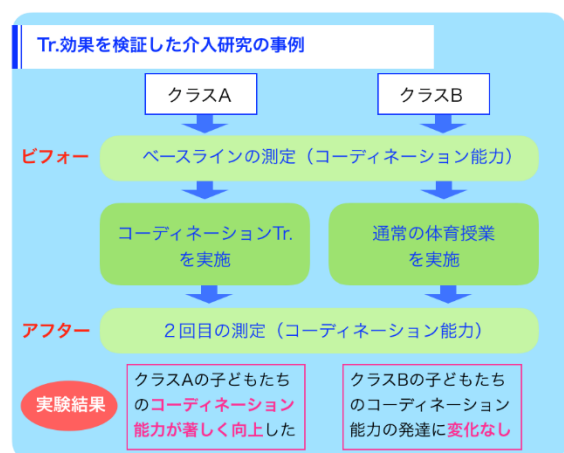
《平成30年》

- ・2月15日（小学校・中学校教員対象）
  - ・2月21日（小学校・中学校教員対象）
- 福岡市内のそれぞれの小学校、中学校より、1校あたり少なくとも2名の教員に参加していただき、平成30年4月1日に配布予定の書籍・DVDに収録されたコーディネーショントレーニングを、体育授業で実践するためのコツやポイントを実技（演習）形式で伝達を行った。結果として、参加者の教員からは、「是非、授業で実践していきたい」、「より詳しいプログラム内容が知りたくなった」「続きの内容に関する研修会を実施してほしい」などの声が多数寄せられた。

### (3) 研究調査（授業導入による効果検証）

福岡市のK小学校において、体育の授業でコーディネーショントレーニングを実施したクラスと、通常の体育授業を行ったクラスとを比較しコーディネーション能力の発達具合にどのような差が見られるのか、効果の有無の検証を行った。

結果として、コーディネーショントレーニングを行ったクラスの子どもたちのコーディネーション能力が著しく向上した（図2）。



（図2）

一方で、通常の体育授業を実施したクラスでは、コーディネーション能力の発達具合に変化は見られなかった。

#### 4 . 結論および今後の課題

先の研究結果で得られたさまざまな成果からも分かるように、福岡市教育委員会で作成したコーディネーショントレーニングを体育授業へ取り入れることは、体力の向上のみならず、活力ある人間形成への多様な支援体制の1つとして考えるうえで非常に意義深く、かつ重要であることはいうまでもない。

本プロジェクトにおける共同研究で得られた最新の知見と実践例をもとに、更なるプログラムの充実をはかりつつ、引き続き普及活動を継続していき、福岡市の小学校および中学校の教育現場への貢献を目指していきたい所存である。

#### 5. 研究発表

・泉原嘉郎、乾真寛、Jürgen Krug. (2017) . 日本の小学校低・中学年における子どもたちのコーディネーション能力～福岡市と遠賀郡の比較を中心として～. 福岡大学教職課程センター紀要,創刊号,65-79p.

・泉原嘉郎.(2017). 指導者なら知っておきたいコーディネーショントレーニングのこと. 福岡市教育委員会体力向上推進委員会リーフレット (元気ッズ体力アップに向けて)

・福岡市教育委員会&泉原嘉郎. (2018) .体力向上マニュアル (2018年3月出版予定) .

・福岡市教育委員会&泉原嘉郎. (2018) .体育授業で使えるコーディネーショントレーニングDVD. (2018年3月出版予定) .